

(別紙4(2))

事業所名 愛の家グループホーム富士宮

## 目標達成計画

作成日: 令和2年2月27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	○事業所と地域とのつきあい 園児の来訪が3年ほど途絶えています。	近隣の方、地域の方との関りを増やし、 グループホームを知っていただく。	管理者や職員が地域の幼稚園・小学校・中学校を訪問し、グループホームの取り組みを知ってもらおうと共に、グループホームに来て頂けるよう提案していく。	6ヶ月
2	35	○災害対策 消防署の立ち合いは一昨年からない。 被災時の職員の役割を意識づけする。	被災時の消防署との連携や避難方法などの 明確化。 被災時の職員の役割を明確にする。	訓練時に消防に立ち入りを依頼し、連携方法や自立できない方の避難方法を明確にする。 自衛消防組織図を確認し、災害時の役割を明確にする	6ヶ月
3	52	○居心地のよい共用空間づくり 共用部の角に危険防止のためのポールが立てられているが見栄えが良くない	共用部の清潔の保持 なぜここに、という疑問を持たれない環境づくり	見栄えの良くないものを無くす為に、ポールにカバーを掛けるなどの工夫を行う。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。